

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和08年01月19日

計画の名称	命と暮らしを支える水道（防災・安全）（第2期）												
計画の期間	令和07年度～令和08年度（2年間）								重点配分対象の該当				
交付対象	静岡市												
計画の目標	地震災害に対する被害を最小限にするとともに、迅速な対応により早期の機能回復が可能となるよう、水道管路・施設を耐震化し危機管理を強化する。また、水道施設を効率的に運用し、市民から信頼される水道を目指す。 漏水事故等による社会的影響を最小限にするとともに、迅速な対応により早期の機能回復が可能となるよう、水道管路・施設を更新し危機管理を強化する。持続可能な水道システムの構築を図り、市民から信頼される水道を目指す。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,574	A	1,574	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R7当初		R8末
1	静岡市水道施設中長期更新計画に位置付けた基幹管路（導水管・送水管・配水管）について地震時にも水道としての機能を確保できる割合を上昇させる。 基幹管路の耐震化率 （基幹管路のうち耐震性能のある基幹管路／基幹管路延長）×100	41%	%	42%
2	緊急輸送路下に埋設されている鋳鉄管および緊急輸送路下以外に埋設されている基幹管路の鋳鉄管の残存延長を減少させる。 緊急輸送路下に埋設されている鋳鉄管および緊急輸送路下以外に埋設されている基幹管路の鋳鉄管の更新率 （更新延長／対象管路延長）×100	0%	%	0%

備考等	個別施設計画を含む	<input type="radio"/>	国土強靱化を含む	<input type="radio"/>	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	-----------------------	----------	-----------------------	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		種別	種別	対象	間接							R07	R08	R09	R10	R11					
一体的に実施することにより期待される効果																					
備考																					
水道・下水道事業	A07-001	水道	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	葵区牛妻門屋外基幹管路 布設替事業	基幹管路の布設替工事	静岡市	■	■				1,340		—		
	A07-002	水道	一般	静岡市	直接	静岡市	—	—	緊急輸送路下等铸铁管更 新事業	铸铁管の更新工事	静岡市	■	■				234		—		
											小計						1,574				
											合計						1,574				

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R07				
配分額 (a)	0				
計画別流用増△減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	0				
前年度からの繰越額 (d)	0				
支払済額 (e)	0				
翌年度繰越額 (f)	0				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 命と暮らしを支える水道（防災・安全）（第2期）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画との適合等 1) 上位計画等と整合性が確保されている。 ・第4次静岡市総合計画	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画との適合等 2) しずおか水ビジョンと適合している。	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画との適合等 3) 各種事業計画が策定され適合している。 ・静岡市水道施設中長期更新計画	○
I. 目標の妥当性 ①基本方針・上位計画との適合等 4) 各種法令（水道法等）を遵守している。	○
I. 目標の妥当性 ②地域の課題への対応 地域の課題と整備計画の目標の整合が図られている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量式指標の整合性 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量式指標の整合性 2) 目標と指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 ①整備計画の目標と定量式指標の整合性 3) 目標と指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 ②事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。（事業執行により計画書掲載指標を代表とし効果が得られる。）	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境 1) 長期的収支計画の見通しが健全と判断される。	○
III. 計画の実現可能性 ①円滑な事業執行の環境 2) 事業実施のための市民等合意形成が図られている。 ・静岡市上下水道事業経営懇話会の開催、パブリックコメントの実施	○

